

令和 7 年 10 月 22 日 (水) 13:30~  
高志高校 C A I 教室

令和 7 年度 第 3 回卓球顧問会議

- 挨拶 卓球専門部長 濱田 敏功  
1 議題 令和 7 年度新人大会について

(1) 要項の確認

(2) 学校対抗のオーダーについて (オーダー用紙は C A I 教室入口)

- ・ 1 D 4 S 方式
- ・ 第 1 試合のオーダーは開会式開始 1 0 分前までに提出

(3) タイムテーブルについて

- ・ 第 1 日：学校対抗のみ
- ・ 第 2 日：ダブルス決勝まで、男女シングルス 2 回戦まで
- ・ 第 3 日：シングルス決勝まで 北信越選抜決定戦 全国選抜決定戦

(4) 学校対抗の決勝リーグについて

- ・ リーグ戦の試合順は、第 1 シード相当のゾーンを A ゾーン、第 2 シード相当のゾーンを B ゾーン、第 3 シード相当のゾーンを C ゾーン、第 4 シード相当のゾーンを D ゾーンとして、次のように試合をする。

| 第 1 試合 |       | 第 2 試合 |       | 第 3 試合 |       |
|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| A - D  | B - C | A - C  | B - D | A - B  | C - D |

- ・ リーグ戦の順位決定方法は、現行の日本卓球ルールによる

(5) 学校対抗の第 5 シード決定戦について

- ・ 運用について (確認)
  - ① ベスト 8 に入ったチームで、組み合わせの山を生かして、第 5 シード決定予備戦 2 試合と、勝者同士による、第 5 シード決定戦を実施する。  
(準決勝、決勝と同様の方法で行う。7 位決定戦は行わない。)
  - ② 学校対抗ベスト 4 以上の決勝リーグと並行して実施する。
  - ③ ベスト 8 進出校は、必ず参加するものとする。
  - ④ 第 5 シード決定戦の勝者は、次年度春季総体の第 5 シードとする。

(6) その他

- ・ 全国冬季合宿に男子 1 名推薦予定、その場合 3 位決定戦が実施される可能性有
- ・ タイムアウト制は学校対抗の決勝リーグで適用する。個人戦アドバイザーについては、ベンチに入れるのは、「エントリー時に登録された学校対抗の監督」または「個人戦にエントリーされている選手」に限りダブルスは準々決勝以上、シングルスはベスト 8 決定戦以上において認めるが、タイムアウトはダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝から適用する。また、北信越代表最終決定戦と全国選抜最終決定戦において認め、タイムアウトを適用する。
- ・ 競技の進行を遅らせなければ、ベンチでのアドバイスを認める。
- ・ オーダーミスの防止について (確認)
- ・ 進行を当番制にさせていただきます (競技・進行・記録担当者を基本に)
- ・ 開館時間 午前 7 時 3 0 分予定
- ・ 練習時間 午前 8 時 ~ 8 時 4 0 分 (早く入場しても 8 時まで練習は出来ない)

## 2 連絡

### (1) 全国選抜大会、北信越選抜等の選手派遣について

- ① 北信越選抜（団体）……………石川県 男女各 3 校
- ② 北信越選抜（個人）……………石川県 男女各 4 名
- ③ 全国選抜（個人）……………新潟県 男女各 1 名
- ④ 北信越 1 年生大会・合宿……………富山県 男女各 4 名
- ⑤ 全国選抜新人合宿……………福井県 男女各 2 名（開催地枠 1 名含）

※②・③は新人大会シングルスにおいて、有資格者による決定戦を行う。

※④・⑤は、新人大会終了後、高体連技術委員による選考会議で派遣選手を選抜する。

※上位大会への選手派遣についての確認

#### ・北信越選抜個人・全国選抜個人

有資格者の中で、新人大会シングルスの成績上位者に出場権を与えるものとする。該当者が出場枠数を超える場合は決定戦を実施する。

決定戦の方法は技術委員長、進行委員長、事務局の合議により決定する。

同一校で有資格者が複数いる場合には、同一校内選手の選考試合を優先する

#### ・北信越高校選抜 1 年生大会（男女各 4 名）

技術委員が新人大会閉会式終了後に選考会議を行う。

会場 富山県・高岡市竹平記念体育館

期日 令和 8 年 2 月 6 日（金）～ 8 日（日）

### (2) 1 1 月 1 5 日（土）大阪選手権予選、1 6 日（日）東京選手権予選 申し込み締め切り 1 0 月 2 3 日（木）まで

### (3) 全国指導者講習会の参加について

- ・日時 令和 8 年 1 月 5 日（月）1 2 : 3 0 ～ 1 月 6 日（火）1 2 : 1 0
- ・会場 徳島県鳴門市（アミノバリューホール体育館）
- ・経費 会場地までの往復交通費は自己負担  
1 月 5 日宿泊費（1 泊朝食付）及び 1 月 6 日昼食は主催者負担
- ・詳細 事務局へ
- ・申込 参加希望者は新人大会終了までに事務局へ連絡し、各自で申し込む

### (4) 試合方法の変更について

- ・令和 8 年度の全国選抜大会、令和 9 年度のインターハイから試合方法が変更予定

- ① 団体戦のダブルスを 1 番に、ダブルス出場選手は 2 番に出場できない
- ② ダブルスは、団体・個人とも 3 ゲーム制（2 ゲーム先取）とする
- ③ トーナメントにおける団体戦では、勝敗の決着がついた時点で試合を打ち切る  
（4・5 番で 5 番が先に終わった場合は、4 番の終了を待たずに終わる）

### (5) 令和 7 年 1 2 月 5 日（金）～ 7 日（日）全国新人合宿→県内役員 6 名

### (6) 令和 8 年 2 月 6 日（金）～ 8 日（日）東アジアホープス予選→補助員 5 0 名ほど

### (7) 令和 8 年 7 月 3 0 日（木）～ 8 月 2 日（日）全日本実業団→補助員依頼したい

### (8) 令和 1 3 年インターハイが福井県開催になる可能性があります

体罰根絶について

- ・全国高体連 H P のバーナーに内容が詳しく書かれています。参考にしてください。